

ごみ減量化推進員会だより

回覧

令和6年2月発行
平塚市ごみ減量化推進員会
(事務局:平塚市環境政策課)
電話:0463-21-9762

水切りでごみを減量化！「もうひとしぼり」

平塚市ごみ減量化推進委員会は、その名前のとおり、平塚市におけるごみの減量化及び資源化の推進を図るために様々な活動をしています。その中でも、まず皆様に取り組んでいただきたい活動として、生ごみの「水切り」があります。

〈水切りってなあに？〉

家庭から毎日出る「生ごみ」。生ごみは、約80%が水分と言われています。生ごみをごみ袋に入れて捨てる際に、水気を切って水分を減らすことを水切りといいます。



〈どんな効果があるの？〉

水分が少なくなると、腐りにくくなり、悪臭が軽減されます。また、処理施設で焼却しやすくなり、二酸化炭素の排出量が減ります。

〈どんな風にやるの？〉

様々な方法がありますが、簡単なのは袋に入った状態でぎゅっとしぼること。それだけで多くの水分を減らすことができます。水切りネット等の便利なグッズもあります。ぜひチャレンジしてみてください。



容器包装プラスチックを正しく資源化しよう！



容器包装プラスチック(プラクル)を出すときは注意しましょう。油で汚れたトレイ等は、そのまま出すことはできません。こうした捨て方は、せっかく汚れをとった他のプラクルを汚してしまいます。きれいにしてから出しましょう。



クルクル

平塚市ごみ減量化推進委員会はこんな活動をしています。



〈緑化まつりにてPR〉

こども達にゲームを通して分別を学んでもらいました。



〈施設見学〉

推進員の研修のため、市内のごみ処理施設を見学しました。

平塚市ごみ減量化推進委員会は、皆様の生活にごみの資源化・減量化が根付くことを目指して活動しています。緑化まつりのようなイベントでは、直接皆様と顔を合わせてPR活動を実施しています。また、施設見学による研修や海岸ごみの実態を知るために海岸清掃を実施する等、推進員自身も学ぶことを大切にしています。

私たちの活動を通じてごみの適切な処理について知っていただき、平塚市が皆様にとって住みよい街となることを願っております。



マイバッグ持参率調査結果

不要なレジ袋をもらわないように習慣づけることは、ごみの減量化や温室効果ガスの排出抑制につながる大切な行動です。

〈過去5年間のマイバック持参率の推移〉

H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
58.3%	75.7%	80.3%	81.4%	82.8%

令和2年7月のレジ袋の有料化を機に持参率は大幅に増加しました。

その後は、上昇率は低くなったものの、現在でも持参率は増加し続けています。



ごみ分別アプリ「さんあ〜る」

ごみの分別に悩んだことはありませんか？

分別方法を検索したり、ごみや資源再生物の収集日のお知らせが配信される便利な機能がついたアプリです。ごみ分別アプリ『さんあ〜る』に登録してごみの分別を一緒に実践しましょう！

ダウンロードはこちら

